

健康の秘訣は日々の運動から！

あつま 社協だより

2016
6月 / 7月



上厚真地区の厚南会館の一角に高齢者向けの運動機器が設置されました。町地域包括支援センターが介護予防を目的に整備したもので、一般的な運動器具より負荷が軽く、一人ひとりの体力に合わせ調整もできます。

厚南会館で開催している「ひだまりサロン」でも、さっそく体験会を催し、参加者は町の担当職員から機器の使い方の指導を受けていました。

なお、これらの機器の利用は無料ですが、初めて使うときは事前講習を受ける必要があります。町地域包括支援センターではお気軽にお問合せくださいと、広く利用を呼び掛けています。

写真：担当者から指導を受けながら運動するサロンの参加者

この広報誌は、赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

平成27年度 事業報告と決算について



厚真町社会福祉協議会の平成27年度各事業及び決算について、理事会（5月20日開催）と、評議員会（5月27日開催）で報告・承認されました。

主な活動実績

【福祉活動】●ほのぼの人生のつどい（3回開催・参加者延126人）●ふれあいサロン（3地区・30回開催・参加者数延890人）●福祉用具等の貸出（30件）●福祉車両の貸出（41件）●給食サービ

■平成27年度資金収支決算

(収入)		(支出)	
項目	決算額	事業区分	決算額
会費収入	1,005,400	人件費支出	109,198,509
寄付金収入	1,927,050	事業費支出	28,359,864
経常経費補助金収入	36,880,677	事務費支出	12,408,111
受託金収入	36,581,500	共同募金配分金事業費	436,896
貸付事業収入	105,000	助成金支出	2,564,000
事業収入	9,064,466	負担金支出	350,000
介護保険事業収入	68,862,824	固定資産取得支出	1,689,984
障害福祉サービス収入	42,030	長期貸付金支出	200,000
受取利息配当金収入	9,927	積立資産積立支出	365,998
その他の収入	40,400		
積立資産取崩収入	1,896,724		
計	156,415,998	計	155,573,362
		当期資金収支差額	842,636

●心配ごと相談所（相談件数17件）●広報発行事業（年6回発行・全戸配布）●認知症

ス事業（延3、261食）
 ●人工透析患者等送迎サービス（利用者延1、369人）
 ●受託事業 ●いきいきサポート事業（開設日数241日、利用者延1、369人）
 ●介護保険事業 ●訪問介護事業所運営事業（訪問回数延2、683回）●居宅介護支援事業（利用者数延659人）
 ●指定管理事業 ●グループホームやわらぎ（定員9人）
 ●デイサービスセンターほんごう（利用者数延1、909人）●生活支援ハウス運営事業（入居者数20人）

(財産目録)

資産の部		負債の部	
流動資産	56,888,484	流動負債	21,093,746
固定資産		固定負債	11,055,010
基本財産	1,000,000	負債の部計	32,148,756
その他の固定資産	47,288,594		
資産の部計	105,177,078	差引純資産	73,028,322

社協の会費にご理解とご協力を

社会福祉協議会（以下、社協）は、地域住民や関係機関の参加と協力により地域の福祉活動を推進する社会福祉法人です。厚真町社協では町内の全世帯の町民を会員とする住民会員制を組織の基盤として位置付けています。
 今年度の社協会費につきましても1世帯につき600円を、各自治会を通じてご協力をお願いしておりますので、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成28年度厚真町社会福祉協議会会長表彰贈呈者(順不同)

..... 表 彰 表 彰

■長年にわたり厚真町社会福祉協議会の評議員として地域福祉向上に尽力された方

・長久保 勝 春 様 (表 町) …評議員10年以上

■長年にわたり厚真町社会福祉協議会会長として会の運営発展に尽力された方

・松 平 功 様 (高 丘) …会長4期8年

..... 感 謝 感 謝

■厚真町社会福祉協議会に対し多額の金員・物品を寄附された方

・櫻 井 彰 義 様 (表 町)

・堀 節 子 様 (厚 和)

・松 平 功 様 (高 丘)

・宮 坂 保 子 様 (厚 和)

・宮坂賢一様・後藤千恵子様・松永輝江様 (上厚真)

・米 澤 慶 一 様 (朝 日)

・一 房 の 会 様 (上厚真)



福祉に功績のあった方々に敬意と感謝を表して
平成28年度厚真町社会福祉協議会会長表彰

5月27日に開催した評議員会の席上で、平成28年度厚真町社会福祉協議会会長表彰式を行いました。
長年にわたり地域福祉の向上に尽くされた方々の功績に心から敬意を表するとともに、社会福祉協議会への温かいご支援に、役員一同深く感謝申し上げます。

熊本県・大分県の地震に関する義援金募集期間を延長

厚真町共同募金委員会では4月に熊本県と大分県で発生した地震災害の被災者支援を目的に義援金を募集しております。

このほどそれぞれ義援金の募集期間を延長することとなりましたので、引き続き皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

- ・平成28年熊本地震義援金 (平成29年3月31日まで延長)
- ・平成28年4月地震大分県被災者義援金 (平成28年9月30日まで延長)

お問い合わせ・募金窓口
厚真町共同募金委員会 (電話 26 - 7501)
(厚真町京町 165 総合ケアセンターゆくり内)

厚真町社協では、このほど北海道共同募金から配分を受けて、福祉車両1台を購入いたしました。
この車両は後部にスロープがあり、車椅子のまま乗車できる仕組みで、要介護者の移



赤い羽根の配分を受けて福祉車両を購入



スロープを装備

動や送迎の介助負担が大幅に軽減されます。
この車両は社協の各業務で使用するほか、町民への貸し出しにも活用する予定です。
この度の赤い羽根共同募金の配分は、地域の皆様の善意の賜であり、役員一同深く感謝申し上げます。

20年の活動に幕「二房の会」が社協に寄付

このほど「二房（ひとふさ）の会」（阿蘇孝司会長・会員7人）より社会福祉協議会に寄付をいただきました。

同会は、まちおこしを目的に平成9年に元町長の谷内信雄さんから町内有志7人が設立した任意団体で、これまで冬のランタン祭りの発案や沖縄民族郷土芸能団体の公演など、町民に親しまれる数多くのイベントの企画に携わってきました。



今年、発足20年の節目を迎え解散することとなり、会で管理していた残余金242,380円の寄付を決めたものです。役員一同これまでの活動に敬意を表するとともに温かな善意に心から感謝申し上げます。

福祉を目的に「ふれあいの店」を出店



6月19日（日）に開催された第44回あつま田舎まつり会場で、社協は「ふれあいの店」を出店し、道内の障がい者施設等で製作された授産製品のほか、あつまこぶし会（旧厚真町母子会）による物資販売などを行いました。

授産製品の販売には厚真高校の高校生ボランティアの協

力をいただき、障がい者の就業や作業活動を目的として製作されている木工品や布製品、クッキー等約230品を紹介・販売しました。

なお授産製品の売上金は全て北海道障がい者就労支援センターへ送金しました。

サロン参加者も好評 ボールを使った健康体操

6月8日（水）に厚南会館では、町地域包括支援センターによる運動機器の利用講習が行われました。

この日はふれあいサロンの開催日でもあったことから、多くのサロン参加者も講習を受講しました。

講習では運動機器の説明だ



けでなく、手軽な体操や運動が紹介されました。特に参加者に好評だった

のはスポンジ製のボールを使い目的や部位に応じた運動でした。

町の担当者は「運動の継続には一緒に続ける仲間も大切」と、自主的に集まって運動をする機会づくりを推奨していました。

ふれあいサロン日程表

参加費 100 円

10時～12時頃まで

	ほつ。と茶ろん 高齢者生活自立支援センター ならやま（富里）	ほほえみサロン 福祉センター （京町）	ひだまりサロン 厚南会館 （上厚真）
7月	21日（木）	19日（火）	6日（水）
8月	4日（木）	23日（火）	10日（水）

わだ い

■胆振地区老人クラブ連合会総会 白老町総合福祉センターで開催

5月31日(火)に平成28年度胆振地区老人クラブ連合会総会が白老町で開催されました。胆振管内から総勢63名の方が出席し、厚真町からも8名が出席しました。

総会の席上で福祉功労者表彰式が行われ、長年のクラブ活動に対する功績により厚真町老連から4名が表彰を受けられました。

また、この度胆振地区老人クラブ連合会理事を退任された森田定一さん(宇隆)に対して感謝の意を表し、記念品が贈呈されました。

【受賞4名】敬称略

- * 幌内老人クラブ 佐藤孝八
- * 厚真福寿会 森田定一
- * 厚真福寿会 星 眞
- * 厚真福寿会 石橋敬一

■厚真町老人クラブ連合会が 福祉施設で演芸訪問会

6月8日(水)に北海道厚真福祉会豊厚園で厚真町老人クラブ連合会による施設演芸訪問を行いました。

演芸訪問会は今年で23回目の開催で、10組18人が出演し歌や詩吟、踊りなどを披露しました。



決めのポーズに拍手喝采

4月25日(月)に、とまこまい広域農業協同組合厚真町ハスカップ部会(長谷誠良会長)より、本郷の「ともいき



関係者らと苗木を植樹

ハスカップの苗木を寄贈
ともいきの里で植樹

厚真ダム周辺へドライブ 生活支援ハウスともいき荘

生活支援ハウスともいき荘では6月8日(水)に、上幌内方面へドライブに出かけま

「の里」にハスカップの苗木10本を寄付いただきました。苗は施設の利用者の皆さんとともに厚真ハスカップ部会の方の指導を受けながら、施設敷地内の畑に植樹しました。この中には厚真町で誕生した新品種「ゆうしげ」「あつまみらい」も含まれ、「ともいきの里」に季節の楽しみがまた一つ増えました。



厚真ダム周辺を散策

した。入居者・職員含め17人が参加し、途中、厚幌ダム建設現場を見ながら、上流の厚真ダムまで向かいました。最近では訪れる機会が少なくなっていますが、昔のままのダム周辺の自然を眺めながら、思い出話しに花が咲きました。

あつまこぶし会では 会員募集しております

あつまこぶし会(旧厚真町母子会)では会員を募集しております。昨年度までは、母子家庭のみの活動でしたが、今年度から名称も変更し、父子家庭の方も入会出来るようになりました。

今後の予定としては、8月にピザ作りを予定しております。まずは一度参加してみてください。お待ちしております。

連絡先 会長 北島美保宅 電話・FAX27-2772



今号の1枚

「きれいな花に癒されました。」

いきいきサポートでは利用者と安平町にあるサクルズファームに出かけました。

温室の中には色とりどりの花が咲き誇っており、花の直売もされていました。

今年初めてのドライブ行事にはボランティアの付き添いもいただき、楽しい時間を過ごすことができました。

皆さんが撮影した写真や趣味で描いた絵、作品などをご紹介ください。詳しくは社会福祉協議会まで。

◆発行日：平成28年6月24日
◆発行者：厚真町社会福祉協議会

〒059-1601
厚真町京町165番地1
総合ケアセンターゆくり
電話26-7501 / FAX26-7655
メールアドレス
info@atsuma-shakyo.or.jp
ホームページ
http://www.atsuma-shakyo.or.jp/

◆ともいきの里
〒059-1605
厚真町字本郷236番地6
高齢者生活支援ハウス「ともいき荘」
デイサービスセンター「ほんごう」
電話26-7622 / FAX26-7623
高齢者グループホーム「やわらぎ」
電話26-7336 / FAX26-7337

厚真町社会福祉協議会では、町内在住の65歳以上の一人暮らしの方を対象にした「ほのぼのの人生の集い」を8月23日

つどい
ほのぼの人生の集い
開催のお知らせ

（火）に開催いたします。今回は、町外バスレク及び昼食交流会を企画しています。7月中旬頃に参加者を募集する予定で、防災無線等でお知らせいたしますので、皆様のご参加をお願いいたします。

多くの町民の皆様のご来場をお待ちしております。



社協・福祉関係の主な行事予定

月 日	行事・事業	会場等	団体等
7月7日	第16回チャリティーパークゴルフ厚真米大会	新町パークゴルフ場	社協
24日	第46回胆振管内身障者スポーツ大会	壮瞥町	身障支部
28日	ともいきの里夏祭り	ともいきの里	社協
8月4日	厚真町遺族会視察旅行（～5日）	札幌市他	遺族会
19日	社協・民協親睦パークゴルフ大会	新町パークゴルフ場	社協・民協
23日	ほのぼの人生の集い	町外	社協
26日	社協だより発行日	—	社協
27日	ボランティア愛ランド北海道2016inむろらん（～28日）	室蘭市	社協

あたたかい善意に感謝いたします

社会福祉協議会に寄附をされた方々

*社会福祉事業へのご寄付
(上厚真) 一房の会 代表 阿蘇孝司 様
(豊沢) 竹中 義勝 様
(共和) 山下 縁 様
(浜厚真) 梅藤 正晴 様
(豊丘) 西野 和博 様
() 匿名 (1件)

合計 392,380 (6件)

(平成28年4月15日～6月14日)

ご芳名はご本人から了解をいただいた方のみ掲載しています。

【お詫びと訂正】

平成28年4月22日発行の社協だよりに掲載した寄付者名に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

誤：(厚和) 山本 清幹 様
正：(厚和) 山本 幹 様

7/28 ともいきの里 夏祭りを開催します

ともいきの里では今年も「ともいきの里夏祭り」を7月28日（木）午後5時30分から本郷の施設駐車場にて開催いたします。

やきとり、かき氷等の模擬店のほか、餅まきや各種アトラクションなど、楽しんでいただける催しを企画しております。